



## 平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概要

平成20年3月28日

上場会社名 株式会社 ミルボン 上場取引所 東証一部  
 コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 重宗 昇 TEL (06)6928-2331

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績 (平成19年12月21日～平成20年3月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	4,090	4.0	780	28.6	709	32.9	404	—
19年12月期第1四半期	3,932	△ 3.6	606	△ 30.9	534	△ 36.1	△ 165	△ 125.9
19年12月期	18,045	2.4	3,574	△ 5.7	3,280	△ 7.3	1,542	△ 29.5

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	32	25	—	—
19年12月期第1四半期	△ 13	24	—	—
19年12月期	123	05	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期第1四半期	18,452	14,539	78.8	1,160	09			
19年12月期第1四半期	18,365	13,561	73.8	1,082	02			
19年12月期	18,640	14,557	78.1	1,161	52			

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年12月期第1四半期	471	△ 506	△ 412	489				
19年12月期第1四半期	238	△ 204	△ 190	377				
19年12月期	2,465	△ 961	△ 1,097	936				

### 2. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成19年12月21日～平成20年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	9,188	3.7	1,620	△ 7.5	1,513	△ 6.8	869	56.1	69	33
通期	18,775	4.0	3,700	3.5	3,470	5.8	2,030	31.6	161	97

### 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[ (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。 ]



※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期における美容業界は、経済の先行き不安、「少子化」などの影響を受け、依然厳しい状況であると推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、ヘアデザイナーとサロンの夢の実現と豊かな美容業界のために、「スタッフ一人当たりの生産性向上」という課題に取り組んでいます。『大人の女性を感動的に満足させる「質の追求による客単価アップ」を推進する』をテーマに、ヘアカラーの総合的な上質化とメニュー化を提案してまいりました。2 月には今年度最初の新製品、カラーヘアデザインを輝かせるサロントリートメントメニュー「リンケージHY」を発売し、サロンの新しい収益構造の提案を推進してまいりました。

また、昨年発売した新総合ヘアカラー「オルディープ」も好調で、第 1 四半期の連結売上高は、40 億 90 百万円（前期比 4.0%増）で 1 億 58 百万円の増収となりました。

100%子会社である MILBON USA, INC. は、新製品の導入も順調に進んでいることや、美容室への活動も活発化しており、増収することができました。

販売費及び一般管理費は、人員増による人件費や研究開発費の増加要因はありましたが、昨年発売した「オルディープ」の戦略費がなくなったのが主な要因で販売促進費が抑えられ、前期とほぼ同額の 20 億 8 百万円となりました。

それらの結果、営業利益は 7 億 80 百万円（前期比 28.6%増）で 1 億 73 百万円の増益、経常利益は 7 億 9 百万円（前期比 32.9%増）で 1 億 75 百万円の増益、四半期純利益は 4 億 4 百万円（前期は四半期純損失 1 億 65 百万円）で 5 億 70 百万円の増益となりました。

部門別売上高は次の通りです。

（単位：百万円）

部 門	前第 1 四半期連結会計期間		当第 1 四半期連結会計期間		増減額
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
パーマメントウェーブ用剤	463	11.8	437	10.7	△ 25
ヘアケア用剤	1,843	46.9	1,941	47.5	98
染毛剤	1,538	39.1	1,645	40.2	107
その他の	87	2.2	65	1.6	△ 21
合 計	3,932	100.0	4,090	100.0	158

（パーマメントウェーブ用剤部門）

ホット系パーマブームは一段落し、業界全体としては減少傾向が継続していると推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては昨年 9 月に発売した「プレジューム パーマセレクトション」の拡販に努めました。製品評価は高く、着実に美容室へ導入されておりますが、ストレートパーマの落込みは補えず、前年を下回る結果となりました。

（ヘアケア用剤部門）

高価格帯のシャンプー・トリートメントの発売や、ワックスなどが一般市場において積極的に販売され、プロフェッショナル市場との垣根が低くなり、競合が激しくなっております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、2 月に「リンケージHY」を発売し、サロンメニューの客単価アップを提案してまいりました。また、昨年発売した「プレジューム ワックスセレクトション」の拡販に努めたことで、前年を上回ることができました。

（染毛剤部門）

団塊ジュニアを中心とした、おしゃれな白髪染め市場の拡大はありましたが、「少子化」の影響を受けファッションカラーが減少し、染毛剤市場全体としては、微減であったと推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、昨年 4 月に発売した「オルディープ」が依然好調に推移し、部門全体としては伸長することができました。

（その他）

特筆すべき事項はありません。



## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第 1 四半期終了時点における財政状態は、前期末と比較して総資産は 1 億 88 百万円減少の 184 億 52 百万円となりました。

流動資産は前期末と比較して 3 億 91 百万円減少の 52 億 48 百万円となりました。主な変動要因は、法人税等の支払い及び配当金の支払い等による現金及び預金の減少 4 億 47 百万円であります。

固定資産は前期末と比較して 2 億 2 百万円増加の 132 億 3 百万円となりました。主な増加要因は、東京支店の隣接地取得の 4 億 2 百万円であります。

流動負債は前期末と比較して 1 億 57 百万円減少の 32 億 42 百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金の増加 4 億 18 百万円と役員退職慰労金の支払い等に伴う未払金の減少 3 億 53 百万円及び納税による未払法人税等の減少 3 億 23 百万円であります。

固定負債は前期末と比較して 13 百万円減少の 6 億 70 百万円となり、大きな変動はありませんでした。

純資産は前期末と比較して 17 百万円減少の 145 億 39 百万円となりました。主な変動要因は、当四半期純利益等による利益剰余金の増加 65 百万円と株式相場の低迷によるその他有価証券評価差額金が 81 百万円減少したことあります。

この結果、自己資本比率は 78.8%となり、1 株当たり純資産は 1,160 円 09 銭となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループといたしましては、4 月に発売されるストレートパーマ剤「リシオ ノチュラル」、6 月に発売されるおしゃれな白髪染め「リセンチ」など今年発売される 5 ブランドの新製品を着実に拡販することで、当期の連結売上高、連結経常利益は予想を達成できると考えております。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動）

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- ・ 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- ・ たな卸資産については、実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。



3. 四半期連結財務諸表等  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	377,810		489,070		111,259		936,683	
2. 受取手形及び売掛金	2,296,060		2,287,803		△ 8,257		2,581,854	
3. たな卸資産	2,099,248		2,138,474		39,226		1,756,002	
4. その他	269,547		333,354		63,806		365,215	
流動資産合計	5,042,667	27.5	5,248,701	28.4	206,034	4.1	5,639,756	30.3
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	6,378,207		6,439,911				6,424,963	
減価償却累計額	2,054,496	4,323,711	2,428,134	4,011,777	△ 311,934		2,340,053	4,084,909
(2) 機械装置及び運搬具	3,395,251		3,551,067				3,569,452	
減価償却累計額	1,892,201	1,503,049	2,172,367	1,378,700	△ 124,349		2,112,650	1,456,801
(3) 土地		4,349,707		4,747,737	398,029			4,349,707
(4) 建設仮勘定		11,707		108	△ 11,599			43,995
(5) その他	1,220,571		1,340,852				1,300,414	
減価償却累計額	981,059	239,511	1,041,866	298,985	59,473		1,058,332	242,081
有形固定資産合計	10,427,688	56.8	10,437,308	56.6	9,620	0.1	10,177,495	54.6
2. 無形固定資産	212,511	1.1	228,681	1.2	16,169	7.6	248,177	1.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	1,749,342		1,385,945		△ 363,396		1,522,038	
(2) その他	944,636		1,197,479		252,843		1,099,586	
貸倒引当金	△ 11,570		△ 45,815		△ 34,245		△ 46,199	
投資その他の資産合計	2,682,409	14.6	2,537,610	13.8	△ 144,798	△ 5.4	2,575,426	13.8
固定資産合計	13,322,608	72.5	13,203,600	71.6	△ 119,008	△ 0.9	13,001,099	69.7
資産合計	18,365,276	100.0	18,452,302	100.0	87,026	0.5	18,640,856	100.0



(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,391,989		1,253,546		△ 138,443		835,314	
2. 短期借入金	200,000		—		△ 200,000		—	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	443,952		155,952		△ 288,000		257,952	
4. 未払金	910,465		975,838		65,373		1,328,866	
5. 未払法人税等	236,069		270,979		34,910		594,197	
6. 返品調整引当金	17,476		19,033		1,556		19,033	
7. 賞与引当金	215,022		222,249		7,227		60,319	
9. その他	313,946		344,624		30,677		303,607	
流動負債合計	3,728,920	20.3	3,242,223	17.6	△ 486,697	△ 13.1	3,399,291	18.2
II 固定負債								
1. 長期借入金	170,345		14,393		△ 155,952		23,381	
2. 債務保証損失引当金	—		39,000		39,000		39,000	
3. その他	904,470		616,927		△ 287,543		621,525	
固定負債合計	1,074,815	5.9	670,320	3.6	△ 404,495	△ 37.6	683,906	3.7
負債合計	4,803,736	26.2	3,912,544	21.2	△ 891,192	△ 18.6	4,083,198	21.9
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	2,000,000		2,000,000		—		2,000,000	
2. 資本剰余金	200,073		199,761		△ 311		199,999	
3. 利益剰余金	10,819,821		12,267,915		1,448,094		12,202,125	
4. 自己株式	△ 37,743		△ 38,410		△ 667		△ 38,555	
株主資本合計	12,982,150	70.7	14,429,265	78.2	1,447,115	11.1	14,363,568	77.1
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	559,627		100,728		△ 458,899		181,754	
2. 為替換算調整勘定	19,761		9,763		△ 9,997		12,335	
評価・換算差額等合計	579,388	3.1	110,491	0.6	△ 468,896	△ 80.9	194,089	1.0
純資産合計	13,561,539	73.8	14,539,757	78.8	978,218	7.2	14,557,658	78.1
負債・純資産合計	18,365,276	100.0	18,452,302	100.0	87,026	0.5	18,640,856	100.0



(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	3,932,132	100.0	4,090,629	100.0	158,496	4.0	18,045,659	100.0
II 売上原価	1,318,043	33.5	1,302,093	31.8	△ 15,949	△ 1.2	6,323,611	35.0
売上総利益	2,614,089	66.5	2,788,536	68.2	174,446	6.7	11,722,047	65.0
III 販売費及び一般管理費	2,007,755	51.1	2,008,513	49.1	757	0.0	8,147,698	45.2
営業利益	606,333	15.4	780,022	19.1	173,689	28.6	3,574,348	19.8
IV 営業外収益								
1. 受取利息	1,257		1,498				5,124	
2. 受取配当金	192		192				20,108	
3. 社宅負担金	6,139		7,135				29,168	
4. その他	3,379	10.968	4,139	12.965	1,997	18.2	40,676	95.079
V 営業外費用								
1. 支払利息	2,068		642				6,252	
2. 売上割引	80,965		78,372				356,915	
3. その他	253	83.286	4,404	83.419	132	0.2	25,336	388.504
経常利益	534,015	13.6	709,568	17.4	175,553	32.9	3,280,923	18.2
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	—	—	—	—	—	—	159,573	159,573
VII 特別損失								
1. 固定資産売却損	—		76				5,036	
2. 固定資産除却損	—		3,752				4,724	
3. 投資有価証券評価損	—		141				20,708	
4. 貸倒引当金繰入額	—		—				35,703	
5. 支店移設費	63,840		—				60,800	
6. 役員退職慰労金	729,105		—				729,105	
7. 債務保証損失引当金繰入額	—	792,945	—	3,970	△ 788,974	△ 99.5	39,000	895,078
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 又は四半期純損失(△)	△ 258,929	△ 6.6	705,598	17.3	964,528	—	2,545,418	14.1
法人税、住民税及び事業税	225,000		263,530				1,324,633	
法人税等調整額	△ 317,959	△ 92.959	37,879	301,409	394,368	—	△ 321,419	1,003,214
四半期(当期) 純利益 又は四半期純損失(△)	△ 165,970	△ 4.2	404,189	9.9	570,159	—	1,542,204	8.6